



# Audio-Technica Speaker Layout Tool

---

操作ガイド

# はじめに

## Audio-Technica Speaker Layout Toolについて

当社ネットワークスピーカー専用のウェブアプリケーションです。システム設計時に、シンプルな入力とドラッグ操作でスピーカーの配置位置を直感的に検討することができます。部屋のサイズ、リスナーの耳の高さ、目標音圧、明瞭度などの条件を入力することで、スピーカーの均等配置を自動計算。-6dB / -10dBのカバーエリアを平面図上で視覚的に確認できます。配置結果は簡易レポートとしてPDF形式で出力できるため、提案資料や社内検討時に活用できます。



- 本アプリケーションのシミュレーション結果は参考値です。実際にシステムを構築する際は、お客様ご自身で十分確認を行ったうえで、運用してください。

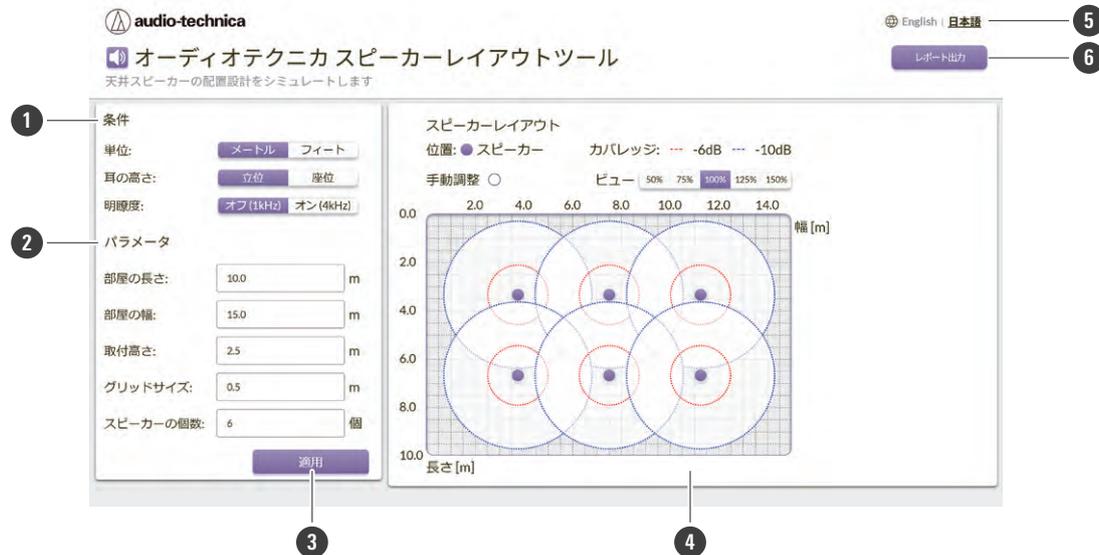
## 推奨環境

Audio-Technica Speaker Layout Toolはパソコン用です。タブレットやスマートフォンでは使用できません。

項目	環境
OS	Microsoft Windows macOS
ウェブブラウザ	Microsoft Edge Google Chrome Safari

# 画面の見かた

## メイン画面



### 1 条件

項目名	説明
単位	パラメータの単位を選択します。
耳の高さ	人が座る(約1.2m)、立っている(約1.6m)などの座高位置の環境に合わせて選択します。
明瞭度	音声明瞭度を考慮する場合は「オン(4kHz)」、考慮しない場合は「オフ(1kHz)」を選択します。

### 2 パラメータ

項目名	説明
部屋の長さ	部屋のサイズ(長さ: 1.5m~50m)を設定します。
部屋の幅	部屋のサイズ(幅: 1.5m~50m)を設定します。
取付高さ	取り付ける天井の高さ(2m~5m)を設定します。
グリッドサイズ	表示画面上でエリアを区切るマス目の大きさを設定します。
スピーカーの個数	部屋に設置するスピーカーの個数を設定します。

### 3 適用ボタン

入力した条件を適用・更新します。スピーカーレイアウトのビューに反映されます。

### ④ スピーカーレイアウト

スピーカーの均等配置を自動計算し、-6dB / -10dBのカバーエリアを平面図上で視覚的に確認できます。

項目名	説明
位置	スピーカーの配置を示しています。
カバレッジ	-6dB / -10dBのカバーエリアを示しています。
手動調整	ビュー上でスピーカー位置を手動で変更したことを表示します。手動で変更すると、白色のアイコンが青色に変わります。
ビュー	シミュレーション結果の表示倍率を選択します。 ブラウザ上で表示倍率を変更すると、表示が崩れる原因になります。シミュレーション結果の表示倍率の変更はこの項目から行うことをお勧めします。

### ⑤ 言語切り替え

表示する言語を切り替えます。

### ⑥ レポート出力ボタン

シミュレーションした結果をPDF型式で出力したり、印刷することができます。

# 使いかた

## シミュレーションする

### 1 条件の「単位」/「耳の高さ」/「明瞭度」を選択します。

audio-technica

オーディオテクニカスピーカーレイアウトツール  
天井スピーカーの配置設計をシミュレートします

English | 日本語

レポート出力

条件

単位: メートル フィート

耳の高さ: 立位 座位

明瞭度: オフ (1kHz) オン (4kHz)

パラメータ

部屋の長さ:  m

部屋の幅:  m

取付高さ:  m

グリッドサイズ:  m

スピーカーの個数:  個

適用

スピーカーレイアウト

位置: ●スピーカー カバレッジ: --- -6dB --- -10dB

手動調整  ビュー 50% 75% 100% 125% 150%

幅 [m]

長さ [m]

### 2 パラメータの各数値を入力します。

- 数値は手動で入力できますが、入力欄にカーソルを近づけると▲▼が表示され、0.1m単位(スピーカーの個数は1個単位)で変更することもできます。
- 最大値と最小値が設定されていますので、設定外の数値は入力できません。

audio-technica

オーディオテクニカスピーカーレイアウトツール  
天井スピーカーの配置設計をシミュレートします

English | 日本語

レポート出力

条件

単位: メートル フィート

耳の高さ: 立位 座位

明瞭度: オフ (1kHz) オン (4kHz)

パラメータ

部屋の長さ:  ▲▼ m

部屋の幅:  m

取付高さ:  m

グリッドサイズ:  m

スピーカーの個数:  個

適用

スピーカーレイアウト

位置: ●スピーカー カバレッジ: --- -6dB --- -10dB

手動調整  ビュー 50% 75% 100% 125% 150%

幅 [m]

長さ [m]

### 3 「適用」をクリックします。

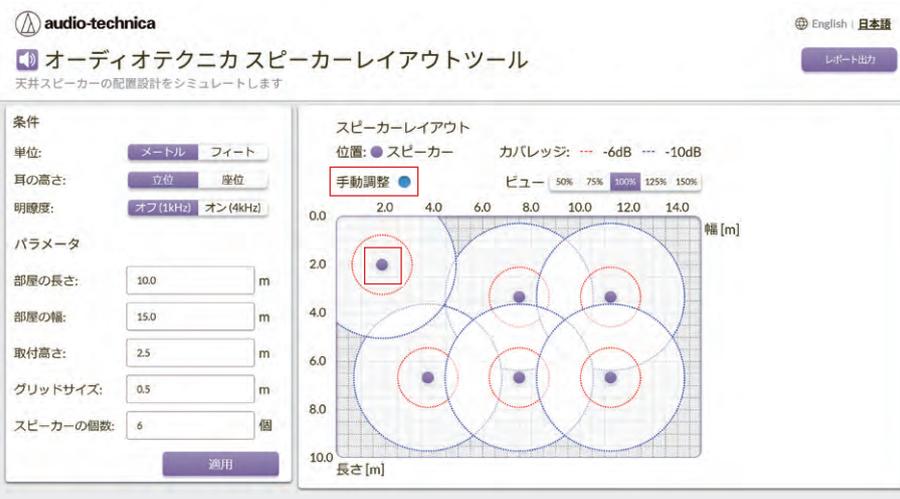
» シミュレーションが実行されてスピーカーレイアウトのビューが更新されます。

## スピーカーの位置を手動で変更する

シミュレーション結果においてスピーカー位置を変更して確認したい場合は、手動で変更することができます。

### 1 変更したいスピーカーの中心にある丸表示をクリックしながら移動します。

- 移動すると「手動調整」の丸表示が白色から青色に変わります。
- 移動前に戻したい場合は、「適用」をクリックすると移動前の位置に戻ります。

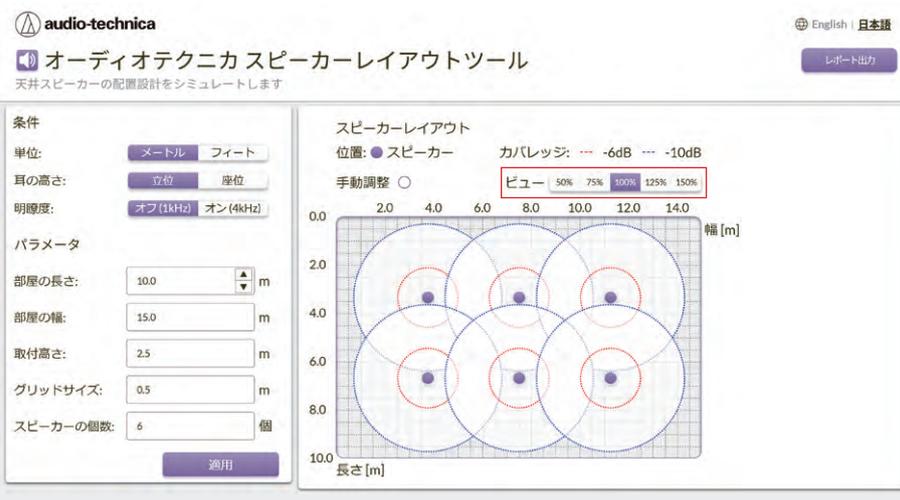


## シミュレーション結果の表示倍率を変更する

ブラウザ上で表示倍率を変更すると、表示が崩れる原因になります。シミュレーション結果の表示倍率の変更はこの項目から行うことをお勧めします。

### 1 ビューの表示倍率を選択します。

- 倍率によってグリッドのマス目も自動的に調整されます。



## シミュレーション結果を出力する

### 1 「レポート出力」をクリックします。

- PDF形式で保存したり、印刷することができます。

The screenshot shows the 'audio-technica オーディオテクニカ スピーカーレイアウトツール' (Audio-Technica Speaker Layout Tool) interface. The top left features the Audio-Technica logo and the tool name. A 'レポート出力' (Report Output) button is highlighted with a red box. The main area is divided into two panels. The left panel, titled '条件' (Conditions), includes settings for units (メートル/フィート), ear height (立位/座位), clarity (オフ/オン), and room parameters (room length, width, height, grid size, and number of speakers). The right panel, titled 'スピーカーレイアウト' (Speaker Layout), shows a 2D grid with six speaker positions marked by blue dots and red circles. It also includes a legend for coverage (-6dB and -10dB) and a 'ビュー' (View) control set to 100%.

**株式会社オーディオテクニカ**

〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1  
[www.audio-technica.co.jp](http://www.audio-technica.co.jp)

**Audio-Technica Corporation**

2-46-1 Nishi-naruse, Machida, Tokyo 194-8666, Japan  
[www.audio-technica.com](http://www.audio-technica.com)  
©2026 Audio-Technica Corporation  
Global Support Contact: [www.at-globalsupport.com](http://www.at-globalsupport.com)